

科目区分：外国語科目

授業科目名	中国語					学期	曜日	校時
英語名	Chinese							
担当 教官名	連 清吉	単位数	1 単位	必修 選択	必修	前期	火曜日	校時
授 業 の ね ら い ・ 内 容 ・ 方 法								
<p>中国語習得には必要な語法規則が求められる。コミュニケーションのできるレベルに至るには、上達な会話はもちろん、正確の文法を取得して、流暢な表現することに及ぶのも当然である。このため語彙、文型を学んでほか、常用表現を自然な問答形態の中に融合させ、正しく効果的に応用することがこの授業の目標である。授業の方法としては、まず、中国語は何故そうなのかということを説明し、中国語を知るに最小限必要な文法、語法ルールを集約する。こうした学習によって、中国語の基本を固め直し、中国語検定試験 4 級レベルの力を養成する。</p>								
テ キ ス ト 、 教 材 等								
『中国語検定 3 級・4 級』 趙 秀敏・富田昇 白帝社								
対象学生	成績評価の方法				教官研究室			
2 K 2 5	定期試験、中間試験の成績に出席状況などを考慮して行う。							
授 業 計 画								
<p>第 1 回 「有・在」の用法 第 2 回 表現練習 第 3 回 「助数詞」の用法 第 4 回 表現練習 第 5 回 「了」の用法 第 6 回 表現練習 第 7 回 テスト 第 8 回 経験を表す「過」の用法 第 9 回 表現練習 第 10 回 進行形を表す「在」と「着」の用法 第 11 回 テスト 第 12 回 能願動詞 「要」「想」「打算」の用法 第 13 回 能願動詞「会」「能」「可以」の用法 第 14 回 表現練習 第 15 回 前期試験</p>								